

CENTRAL PRESS

CONTENTS

- P2 同友会ベストプロ登録のお願い
- P3 中①&中②会員紹介
- P4 中①&中②例会報告
- P5 中③④&中⑨例会報告
- P6 青年部会、ほっと一息(中⑨)
- P7 支部理事会報告

2021.10.20

<https://www.hiroshima.doyu.jp/>

vol.173

Human First!

～一人じゃない。心を一つに、
知恵を寄せ合い、この難局を全員で乗り切ろう～

同友会ベストプロ登録のお願い ～同友会の繋がりでコロナ禍を乗り越えよう～

会員の皆様こんにちは
さて、地域内連携委員会よりお知らせです。
皆様、「**同友会ベストプロ**」をご存じでしょうか？
コロナ禍の中、悩みを抱える会員さんに同友会
内の各分野の専門家による相談体制の確立のため
に立ち上げられました。
当初コロナに特化していたため、自分の職種は
関係ないと思われた会員さんも多いかもしれませ
ん。
しかし、今後は今期中支部総会議案書で提案
された、【会員間取引の3原則】に基づき会員間
取引を活性化することを目的としていく事になりま
した。
登録する会社が多いほど、会員間取引や紹介等
も活発になると思います。
ぜひご登録をお願い致します。

【会員間取引の3原則】

- ①**会員企業から積極的に購入します。そして会員
には適正価格で、品質の良いものを提供します。**
- ②**率直な話し合いの中で相互の利益を保証しま
す。**
- ③**取引を通じて、お互いの信頼と友情が一層深ま**

るように努力します。

コロナ禍の中、大変なのは皆同じです。単に会
員間取引だけでなく、会友が持つお互いの人脈を
使ってビジネスマッチングが出来ると良いと思い
ます。

製造業や技術職関係の方もあなたの持っている
技術を探している会友がいるかもしれません！

どんな技術をお持ちかご記入下さい。

同友会中支部カタログに掲載するつもりで御社
の情報をご記入の上事務局にメールもしくはFAX
して下さい。

同会友の繋がりでこのコロナ禍を乗り越えま
しょう！！

広島県中小企業家同友会 広島中支部
支部長 村井由香
地域内連携推進委員会 委員長 青木 博

※詳細や登録用紙等は、事務局にお問い合わせせ
ください。

TEL：082-241-6006

e-mail：honbu@hiroshima.doyu.jp

■会員紹介コーナー

(株) ロードワン 取締役 神田正 (かんだただし) 氏 (中①)



道路情報板

今回は2021年2月に入会された(株)ロードワンの取締役 神田正さんにお話を伺いました。

ロードワンさんは道路情報板やトンネル非常警報システム、冠水警報システムなど「道」に関する情報発信システムの開発・製作を行っていらっしゃいます。

道路情報板は一昔前までは手作業によって都度差し替えが行われていましたが、台風の中での手作業による事故などもあり、電気・通信を利用したシステムの導入が進められたとのことでした。

神田さんは20年近くお勤めされた前職では広島営業所の所長をされていたいらっしゃいましたが、上司の中元さんの独立をきっかけにロードワンに入社。創業から行動を共にされています。同友会への入会も中元さんの影響とのことで、御二人の結束力の強さを感じる

取材となりました。

同友会では、これから先の事業承継に向けて「数字を読むことを学びたい」「経営者になる前に学んでおくべきことがあれば知りたい」という意欲をお持ちでいらっしゃいました。

(株) ロードワン 広島市佐伯区利松 3-31-23

TEL:082-299-7487

文：(株)CFパートナーズ 峠本 正喜



作業の様子



道路情報板

■会員紹介コーナー

カナエル (株) 代表取締役 濱田貴 (はまたたかし) 氏 (中②)



代表の濱田が出身のリクルートの求人広告事業の代理店として2014年4月に設立。

関西出身ではあるが

広島で開業を決意したのはリクルート時代の最後の勤務地が広島であった事、やりがいあるマーケットでこの広島にドブプリ漬かって仕事したいと思ったこと。そしてもう一つは親の出身が広島の大崎下島(御手洗)であり自身も幼少より毎年訪れており第二の故郷でもあったことが理由です。

カナエルという社名は、「Can出来る!」「Now今すぐ!」「Well上手く行く!」広告主であるクライアントのビジョンをカナエル(良い人を採用して事業、店舗を成功させたい!)と、求職者であるカスタマーの夢をカナエル(やりがいのある仕事に就いて輝く人生を送りたい!)を実現させる会社を目指すというのが由来です。同友会は塩梅さんに勧められて入会しました。期待する事は様々な経営者の方々の話を聞く事と知り合いの輪を広げビジネスチャンスを増や

したいということです。採用に関して課題を感じておられる会員様はぜひカナエルに一度ご相談ください。

カナエル(株)：広島市中区大手町3-1-3

IT 大手町ビル5階

電話：082-567-5677

HP：https://canowell.co.jp/

求人広告ナビ：

https://kyujin-saiyo.net/agency/canowell

文：カナエル(株) 濱田 貴



社員との集合写真

■中①地区例会報告

開催日：2021年9月15日

「コロナ禍・ウッドショックなんかに負けない！～TVCM、SNSを駆使して会社経営をバズらせる～」

報告者：(株)スマイクホーム 代表取締役 大石 剛史 (おおいたけし) 氏



Zoomの様子

ライアントの信用を獲得し、そのためにはどのようにSNS等を活用するかなどをお話されました。大石様はITの活用が上手で弱者が事業をいかにして伸ばせるかを、大変勉強されているのだと感じました。

残念ながら中①地区の例会ではありませんでしたが、大変勉強になる例会に参加することができました。

以上で中①地区9月例会の報告とさせていただきます。

文：(株)東洋ビジネス 藤本 隆志

去る、9月15日に他地区の例会に参加いたしました。当初、コロナの落ち着きを見越して大竹市の蛇喰で家族例会を開催する予定でしたが、コロナは収まるどころか、ますますひどくなる一方でしたので早々に断念し、中⑨地区会の例会にお邪魔しました。

報告内容はコロナ・ウッドショックなんかに負けない！TVCM・SNS使って会社経営をバズらせると題して、(株)スマイクホームの大石様のご報告をお聞きしました。

ご報告の中身は、いかにして中小零細の住宅業がク



Zoomの様子

■中②地区例会報告

開催日：2021年9月16日

「ベトナム人を採用して」

報告者：(有)シンワ技術 代表取締役 勘田 泰邦 氏 (かんだやすくに) 氏



報告者の勘田氏

中②地区会の9月例会は、有限会社シンワ技術の勘田泰邦氏に報告していただきました。勘田氏には、以前、青年部で、ベトナム人大学生を新卒で正社員として採用することに

進んでいるというお話でした。

グループ討論では、採用した従業員が会社、仕事に馴染んで力を発揮してもらうために、どういう取組みをしないといけないかというテーマで議論をしました。当たり前のことではありますが、勘田氏の取組みを参考にして、社内での現状の見直しのきっかけにさせていただいたのではないかと考えております。

文：弁護士法人広島総合法律会計事務所 向井 良

して、実際に現地で面接をして採用を決めた経過を報告いただきました。

今回の例会では、その後、社内の皆で、そのベトナム人従業員を受け入れるための準備活動をして、2020年4月に勤務を始めた後には、フォローのために様々に取組みをしたことなどをお話いただきました。コロナ禍が直撃した厳しい情勢下でも、社内取組みの成果で、その従業員は会社にフィットし、もう1名ベトナム人大学生の採用を決めるなど、新たなタ



Zoom

■中③④地区例会報告

開催日：2021年9月16日

「多様性が求められる時代に引きこもりの星、現る!? そんな想いに駆られる発表でした」

報告者：YIBC 代表 椎木 康晴 (しいきやすはる) 氏

小学校の時に友達の無邪気さの中の残酷な悪意に嫌気が差した椎木さんは自称、小卒。引きこもった10代を経て社会人として働くには「コミュニケーション力を付けねば!」と営業職に付き、持前の分析力でコツを掴み自信を付けたものの、調子に乗っている所を見透かされ、起業に失敗して大借金を抱えてしまいます。

苦勞の末、再び起業できたのに再び調子に乗ってしまいましたが「お前、調子に乗ってる」という指摘に素直に耳を傾け「自分は失敗したのではなく、未だ完成していない『未成功』なんだ」と同友会に入会して今回の報告となりました。

驚いたのは、プレ発表で「数字をもっと具体的に出したほうが良い」というアドバイスに対し、数名の先輩のアドバイスを素直に実践し、初めてとは思えない仕上がりでした。



繊細な感受性を分析力に、調子に乗ってしまう所は素直さと行動力に絞り込み、人の価値とテクノロジーの融合を目指しながら「人を笑顔にしたい」と語る椎木さんの未来は沢山のの人に勇気を与えておりました。

文：(株) 菊貞 菊崎 伊久江

■中⑨地区例会報告

開催日：2021年9月15日

「コロナ禍・ウッドショックなんかに負けない! ~TVCM、SNSを駆使して会社経営をバズらせる~」

報告者：(株) スマイクホーム 代表取締役 大石 剛史 (おおいしただし) 氏

中⑨地区の9月例会では、大石剛史氏((株)スマイクホーム代表取締役)に『コロナ禍・ウッドショックなんかに負けない! ~TVCM、SNSを駆使して会社経営をバズらせる~』というテーマでお話して頂きました。

大石氏は広島市西区横川新町にて、宅地開発事業・注文住宅、賃貸住宅事業・断熱リフォーム事業・不動産仲介事業と多岐にわたり事業を展開されております。

SWOT分析により自社の強みと弱みの把握、TVCMやSNSを利用した広告にも力を入れ、コロナ禍でありながらも売上を伸ばし続けておられ、その経営戦略に深く感銘を受けました。

そしてどの企業も課題にしているであろう「人材採用」「人材教育」についてもお話して頂

きました。

社員さんに経営理念に基づいて仕事をして頂くために定期的に面談や研修を行い、社員さんひとりひとりに寄り添いながらより良い会社づくりをされておられ、大変勉強になりました。

終始刺激的でこれからの経営に生きるお話をして頂き、とても考えさせられる有意義な例会となりました。

文：(株) TSUJI 松岡 啓汰



例会の様子

■青年部例会報告

2021年9月28日

「10年後もあなたのビジネスは通用すると思いますか? ~一人親方弁護士が挑む初めての10年ビジョン作り~」

報告者：大本卓志法律事務所 パートナー弁護士 村田 健児 (むらたけんじ) 氏

9月28日(火)に広島中支部青年部9月例会を開催し、弁護士村田氏からビジョンに関する体験報告を発表いただきました。村田氏は法科大学院で知り合った同期が開業した弁護士事務所に所属しているものの、それぞれの弁護士が独立で動いている実質一人親方弁護士として活動。素人からすると華やかさを伺える弁護士業界も毎年増え続ける弁護士、仕事の減少により需要と供給のバランスが崩れつつある業界。そんな将来のリスク対策のために村田氏は青年部活動を通してビジョンを作り、報告いただきました。

「仕事を安定して受けられる状況はいつまで続くか分からない…」そんな状況を打破すべく、自身の強み

と経験を活かして、独自のポジションに狙いを定めビジョンを作った村田氏。仕事だけではなくプライベート面でのワクワクするビジョンも発表されました。当初は“一人親方だし作っても意味がない…”と敬遠していたビジョン作りも“課題解決のためのツール”…というアドバイスのもと、作ってみた結果、「意外とすんなり作れた」「頭の中の考えを整理できた」「アウトプットするとやる気に繋がった」と思われたようです。ビジョンを作ることによって、やりたいことの目標設定だけでなく、ビジョン実現のための取り組みとスケジュールを明確にすることができます。今回の例会を機に一人でも多くの方がビジョン作りに取り組んで、経営に活かすキッカケとなれば幸いです。



報告者の村田氏



例会の様子

文：(株)ナカオカ 中岡 英也

ほっと一息
ええねえ・・・

「オンラインとコミュニケーション」

(有)カクマル堂 奥村大祐 (おくむらだいすけ) 氏 (中◎)

コロナ禍において、Zoomを筆頭として、Google Meet、Microsoft Teams、またはLINEビデオ通話など、様々なWeb会議ツールが急速に普及した現在、皆さんのコミュニケーションの取り方はどう変化したでしょうか?

例えば、スピーカー以外の方がミュート、という環境だと、しゃべっているのに全く無音で反応がないと、今までよりも不安を感じたりすると思います。

であれば、画面上でも聞いているよ、というのが伝わるように、頷きを大きくしたり、表情で表現したり、非対面だからこそ「盛り上げる」ということも必要なのではないでしょうか。

オンラインが盛り上がるようになれば、全国どこで

も繋がれる、というのが非常に大きいメリットなので、今まで以上に機会を作り、つながりを作り、視野を広げていける。

そんな時代になったのかな、と感じています。

文：(有)カクマル堂 奥村大祐



オンラインの様子

とき：2021年9月29日 ところ：Zoom
議長：塩梅副支部長 出席者：20名/23名

■報告・連絡・相談事項

①仲間づくり委員会…7月の支部例会での入会ラッシュ以降はしりすばみの状況。こういう時こそ、基本の「キ」が大事だと、以下の事を申し合わせた。1. 委員会の出欠回答をきちんと行う。2. オブザーバー（ウエルカム）シートは、毎月26日に集計し、スプレッドシートで管理。3. 地区例会へのオブザーバー参加状況を役員会の次第に入れる。

②支部総会例会実行委員会…新春講演会&互礼会については、ステージによる対応パターンを検討しています。2月支部例会報告者は、村井支部長にお引き受けいただきました。2/15に行います。

③広報委員会…中国新聞社の寿山経済部長に1月20日にお越しいただいて、見出しやタイトル作りの勉強会。

④経営労働委員会…経営基礎講座の入会候補者の参加ですが、①紹介者も一緒に参加すること、②各講1回まで、③トータルで3回まで、の条件でお受けすることになりました。

⑤政策委員会…県商工労働局幹部の皆さんとの懇談会は、10/20に延期。10/19にインボイス制度についての勉強会。支部でも勉強会が必要。各地区で委員さんの推薦を。

⑥地域内連携委員会…10月の勉強会は、名簿アプリ。12月は、企業継承の問題について、M&Aや株式相続などに焦点を当てる。

⑦支部活動費執行状況…目安は41.7%。執行率は31.6%で、問題はない。

■承認事項

①入退会の承認

<入会希望者> 2名

地区	会社名	お名前
中①	(株)西工務店	西博之 氏
中③④	(株)ウーブル・ロールモデル研究所	柚中 修子 氏

<退会希望者> 3名

※以上承認しました。会員数は339名となりました。

②中期ビジョンデザインについて…これから作るビジョンをビジュアルなものにしたい。デザインはプロの方に仕事とし

てお願いする。費用は20万円。予支部総会の予算残と、予備費を原資にする。

→承認されました。

■討議事項

テーマ：「広島中支部中期ビジョンのキーワードをつくろう」

問題提起…これまで2度、支部理事会で検討いただいた。キーワードとして、「増強」「経営指針」「組織づくり」「委員会再構築」「役員育成」などがあげられた。エリアの中でNo.1になろうという意見もあった。やはり、会活動の中で、会員が生き生きと楽しく、経営者として成長できる、というのが大事な視点だと思う。今日は、そうしたものを具体化するためのキーワードを出していただきたい。本来はリアルで行いたかったのだが、KJ法的に、キーワードをどんどん出して欲しい。

討論：「支部中期ビジョンのキーワードとは」

討論の発表

※以下、提起された主要なキーワード。

- 新しい、新たな
- 輝き続ける
- 地域の見本、隣近所のお兄さん
- (企業・経営者・地域・行政が) 共に育つ、産学融合
- 学びも遊びも(同じく真剣に楽しく)
- 役員をみんなでしよう、オール役員・オールメンバー
- 会員数500名
- 同友会デパート構想、会員間交流の活発化
- 自社がもうかる

※各グループのシートを事務局で集約し、検討資料とする。

まとめと確認…皆さんにキーワードを抽出していただいた。正副支部長で、キーワードをまとめてイメージ化する。10月・11月支部理事会で論議し、調整していきたい。思いつくことがあれば、遠慮なくご連絡を。ビジョンは理想の姿。明るく楽しい未来像を描きたい。理念と同じで、思わなければ実現しない。そのためにも、ビジュアルにして具現化に取り組もう。大事なポイントは、会が理想に近づくことで、自社が発展すること。今後ともご協力を。

文責：事務局 橋本

● 2021年9月末の各地区会データ

	中①	中②	中③④	中⑤
会員数	28人	100人	106人	105人
e.doyu ログイン数	15人	43人	44人	40人
例会参加数	8人	25人	26人	44人
例会オブザーバー数	0人	1人	1人	0人
入会者数	1人	4人	7人	5人



広島県中小企業家同友会 広島中支部発行

広島市中区中町8-18広島クリスタルプラザ8F

TEL.082-241-6006 FAX.082-241-6007

HP <https://www.hiroshima.doyu.jp/>

e.doyu <https://hiroshima.e-doyu.jp/>

発行責任者：村井 由香 広報委員長：毛利 武雄